



国際会長主題

「心新に立ち上がろう」
"Once More We Stand"

アジア地域会長主題

「心新に立ち上がろう」
"Once More We Stand"

東日本区理事主題

「豊かな奉仕/～変化そして躍進!」
"Let's Serve Joyfully! ~Change and Everlasting Jump!"

富士山部部長主題

「親睦が輪を作る!」
"Friendships give us a Circle!"

THE SERVICE
CLUB OF
THE YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB
OF ATAMI



熱海クラブ会長主題 **絆・心に残るクラブライフを!!**
— Strong ties & Enjoy the wonderful club life! —

9月例会報告

在籍者	45名	ビジター	4名
療養会員	1名	ゲスト	4名
広義会員	1名	新入会員	1名
出席者	39名	出席率	97.64%
計48名			

スマイル

9月	176,000円
累計	323,000円

YMCA基金

9月	3,290円
累計	11,367円

8月メーキャップ

1名

8月出席率

100%

BF基金

切手	0g
累計	0g

9月

現金	35,000円
累計	157,000円

今月の聖句

何事も利己心や虚栄心からするのではなく、
へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた
者と考え、めいめい自分のことだけではなく、
他人のことにも注意を払いなさい。

フィリピの信徒への手紙 第2章3節・4節

お誕生日おめでとう

Happy Birthday

- | | |
|-----------|----------------|
| 2日 草柳義則君 | 20日 橋本一実君 |
| 10日 津田博之君 | 30日 西川 正君 |
| 14日 小林秀樹君 |メネット..... |
| 18日 石村孝治君 | 4日 小林和海さん |
| | 9日 鈴木美香子さん |

Happy 結婚記念日おめでとう

Wedding Anniversary

- | |
|----------------|
| 3日 小松 巖君・真弓さん |
| 5日 浅野祥司君・佳緒さん |
| 6日 中村欽一君・詔子さん |
| 27日 下田孝治君・妙子さん |

2010
10
Vol.544

強調月間
EMC・Eの月

TO ACKNOWLEDGE
THE DUTY THAT
ACCOMPANIES
EVERY RIGHT

〈例会日〉
毎月第4月曜日
PM6:30~9:00
〈会場〉
ニューフジヤホテル
TEL.0557-81-0111

麗水クラブ来熱を歓迎して

書記 青木 義美



9月27日熱海を9時に出発、中島実行委員長、栗本IBCそして私の3人で一路成田へ。皆でなんて麗水だけが空港へ迎えに来いなんだろうとグチながら向かった。定刻の14時には彼ら4人をピックアップして成田を出発した。

来熱メンバーはユ会長(53才保険屋)、リュウ次期会長(53才タクシー会社)、ジョン書記(45才)、キムIBC委員長(45才)何れも歌はプロ並みである。さてここで大変なハプニングである。レインボーブリッジあたりで事故渋滞にはまり全く車が動かなくなってしまった。おまけにトイレ休憩に追われ結局例会時間に遅れる事1時間、19時半に例会開始にこぎつけた。なんと成田から5時間余り、釜山空港から成田までが約3時間なのでいか飛行機降りてからが大変かよく分かる。例会は順調にすすんだ、橋本会長の流暢(?)なハングル挨拶には感心させられた。国際的会長のようでとても良い!またグローリーの藤曲ワイズにも通訳をして頂きこれはとても助かった。例会後のボラリスでの二次会も良かった、カラオケ好きとは聞いていたがハングルの曲を次から次へと歌っていた、ここで又ビックリした事がある。三井先生が語学が達人なのは知っていたがハングルもあんなに出来るとは思わなかった、素晴らしい通訳役をこなしていた。ふと横を見たら村瀬ワイズがにこにこ麗水メンバーと話しているのいつもの調子で合わせているだけだろうと思つたらなんときちっとしたハングルで会話をしているではないか!!イヤー我々メンバーでもこんなに会話が出来ると「隠れハングル」とつい言ってしまった。私は翌日の観光案内があるので二次会で消えたがその後個人的に未明まで歓迎会は続いていたらしい?



翌28日宿泊先のリゾートピアへ9時半に迎えに行った。本日の予定は箱根・富士山観光である。それにしても台風もどきの風と雨で富士山に詳しい安田ワイズのアドバイスで取りやめにした、急遽MOA美術館に変更した。応援の栗本・安田・山田修・津田・中島・中山・青木であったが麗水メンバーより美術館に感心していたのは山田修氏と中山氏であった。来たのは初めてらしい。これもビックリでした。見学後は隠れハングルで有名になった村瀬ワイズの善作でそば昼食をとった。ここには気を使って昨日通訳の藤曲メン・メネットが来てくれたのでなんとか会話を成立する事が出来た。昼食後は私が箱根経由で新宿の東横インへ案内した。天候不順であったので杉並木、関所跡、芦ノ湖くらいしか案内出来なかったがそれなりに喜んでた。(多分?)18時にはホテルへチェックイン出来たが何しろあの語学力なので又フロントですったもんだが始まり結局館内の案内から翌日の成田行き停留所、そしてあの晩の夕食場所歌舞伎町コリアタウンまで全て誘導した。藤曲ワイズに

聞いたら東京でも通訳を付けてくれないと困ると要求があったのでコリアタウンなら食事もハングルで注文出来るから大丈夫と提案したらしい。それで私がおの近くの安いホテルを探したのだがこれは大正解であった。韓国料理屋の並ぶコリアタウンまで徒歩5分の東横インがゲット出来た。その店の数たるや30件以上はありそうな場所でした。おまけに飛び込んだレストランの韓国スタッフが親切で私との通訳までやってくれてやっと彼等と会話が出来ました。彼等のド宴会を横目に熱海へ戻ったのは21時半頃だったでしょうか。そんな2日間でした。

結果から考えるに彼等は熱海クラブ訪問に使命感を感じているようです。それもあの語学力でも熱海へ来たいと言うのだからそれはすごい根性の持ち主である事を感じました。冒頭書きましたが何故麗水クラブだけが成田へ迎えに来いという意味がやっと分かったような気がします。成田から彼等だけで来させたら多分熱海まで到着しないのではないかと思います。そして自分達の語学力を理解しているがどうしても熱海クラブへ来たいという思いだけで来てくれているようです。そんな彼等の素朴さにはほんとうに頭が下がりました。来年が彼等にとって熱海クラブブラザー締結の40周年だそうです。5~7月に必ず来てくれるよう強く希望して帰国されました。そして40年前その締結を結んだのが丁度私の父が会長、グローリーの藤井氏が書記の時でした。そんな事を考えると歴史の重さを感じずには居られませんでした。

中島実行委員長、栗本IBC委員長、橋本会長以下メンバーの皆様、素晴らしいIBC活動が功裏に終了した事に感謝申し上げます。

ホールインワンの立会人?

A副会長 池田 直文



180ヤードの打ち下ろし、風はアゲント。得意の3番アイアンで気持ちよく振りぬけた時、グリーンへのピン方向に球は飛んで行った。

もちろんこれは、先日ホールインワンを達成した栗本治郎君の事で、私は同伴者の一人である。他の二人は、橋本一実会長と元メンバーの越村修君である。実際には、誰もカップインしたのはティーグラウンドでは確認していない。ピン方向にボールが行ったのは分かっていたが、越村君が入ったような音がしたよということで俄然騒がしくなった。

ここはホールインワン賞として、JALよりチケットが贈られることになっており、もしかしたらとカートに乗ってグリーンに近づき、皆でカップをみると、そこにはボールが入っていた。治郎さんが、満面の笑みでカップよりボールを掴み出した。今日は宴会と思いきや後日祝う会を開くこととなった。

何にしても、栗本治郎さんホールインワンおめでとうございます。



一藤木ワイズ 長い間お疲れ様でした。心よりご冥福をお祈り申しあげます。



一藤木さんを偲んで 栗本 治郎

初めて一藤木さんにお会いしたのは、40年近く前に、一ふじ旅館で開かれた、ローターアクトクラブ設立準備会に出席したときでした。インテリ風で切れ者と言う印象でした。数年後に、ローターアクトに入会し一藤木さんとの付き合いが始まりました。若い人との付き合いが好きで、頼りになる兄貴分であり、また父親のような一藤木さんを慕い、一藤木宅は仲間のたまり場でした。このことは、ワイズにおいても同様でした。

その後、ワイズに入会し益々縁が深くなり、嫁さんも一藤木さんの長女の紹介で知り合い、仲人もお願いしました。

一ふじ旅館で、事業計画検討会やBFの切手剥かしをしたり、また一時期はIBC訪問に行くときは、徹夜マージャンで氣勢を上げてから朝方出発するのが恒例でした。

熱海クラブ20周年記念事業で、グローリークラブとに分かれた後も、熱海クラブに残られましたが、チャーターメンバーのほとんどがグローリーに移ってしまっただけで、チャーターした頃の情熱や伝統を伝えることが出来ないとの思いがあったと聞いております。見識があり、長老としての抜群の存在感は、頼りにされるだけでなく、皆に慕われてもおります。

7～8年前に体調を崩されてから、好きなゴルフも出来なくなり、ワイズの一線では働けなくなり寂しかったと思います。例会を楽しみにしていました。

最近、健康のため歩いて私の店に遊びに来て、事務所でお茶を飲んで帰るのが、日課のようになっていました。

7月に入り入院されてから、何回もお見舞いに行きましたが、8月のワイズコンペでのホールインワンを報告したときは、嬉しそうにならず、『俺も昔やったよ』と言ったような顔でした。亡くなられた9月8日も、友人とお見舞いに行き帰ってきたら、直ぐに亡くなられたとの連絡があり、一藤木さんが最後のお別れに呼んでくれた様な気がしています。

他の奉仕団体にも籍を置いていましたが、ワイズには最

後まで籍を置き、『ワイズの仲間の絆は他とは違う』と言っていたことが思い出されます。そんなワイズであり続けたいと思います。

ご冥福をお祈りいたします。

一藤木ワイズの思い出 森 重男

私は昔の思い出になりますが、入会した年は翌年に第51回国際大会が熱海ニューフジヤホテルで開催される準備をしている時期で、連日80余名のメンバーが目まぐるしく会合を重ねている頃でした。その先頭に立ってHCCの人たちと共に活動をしている方が一藤木さんでした。その同じ年1975年には、南東部(富士山部の前身)の部長を一藤木さんが担当し、各地のクラブへ公式訪問に多勢のメンバーを率いて参加していました。

私はゴルフをやりませんが、会長をした前後の頃の26年位前に一藤木さんにゴルフを少し教えてもらった事があります。スポーツ用品店で道具一式を見立ててもらって50万円位で買った覚えがあります。

故中村益三Y'sと一藤木さんに推薦されて熱海ロータークラブへ入会しました。50才から20年間在籍しましたが毎週ロータリーでは一緒に出席しておりました。相変わらずシャレたジョークを云って居りました。

一藤木さんが、体調をくずしながらも例会だけは、少しの時間でも顔を見せて下さっていた事は、何よりワイズが好きだったのでしょ…。 ご冥福をお祈りします。



長野クラブチャーターナイトに参加して

東日本区地域事業主任 小原 進一



10月2日長野クラブのチャーターナイトに出席したのは、私と栗本・大川ワイズの計3人。グローリークラブの勝又会長も道連れで大川車に乗って少々早めに長野に入り、善光寺参りをすませた後会場(ホテル信濃路)着。

午後2時より第1部の国際協会加盟認証状伝達式が執り行われ、藤井国際会長の前で認証状伝達という幸運に恵まれました。来賓も地元の県議会議員・市議会副議長をはじめとして東日本区役員多数が出席し、祝辞や激励を以て水崎よし子会長の決意表明で終了。

第2部は、記念プログラムとして長野クラブメンバーの森本ワイズ指導によるハンドベル・コンサートが行われ、記念撮影で終了。

第3部の祝会では歓迎や激励の挨拶の後乾杯・会食。会場の祝杯や食事も美味。出席者皆、笑顔笑顔で

祝賀ムードに満ちていました。

ちなみにクラブバナーは、空の青と森の緑をバックに善光寺とりんごと見事な書体の”長野”でした。活動方針も1年目とは思えないほどの立派なもの。(地域や世界を視野に入れています。)チャーターメンバー数は16名で中には善光寺玄証院の住職やオリンピック開催当時の元長野市長・女性も多数含まれていて熱気に満ちていました。100名近くの出席者で、富士山部からは河合次期理事をはじめ12名が出席。2年越しの誕生という事で、スポンサーの甲府クラブの喜びもひとしおでしょう。

往きも帰りも運転して頂いた大川ワイズに感謝感謝(私と栗本ワイズは爆睡していました。)



2010年度 10月 3クラブ合同例会プログラム

日 時…10月18日(月曜日) pm19:00例会開会
 会 場…ウエルシティ湯河原
 受 付…各クラブ
 司 会…室伏 学君

- | | | |
|----------------|------------|------------|
| 1.点鐘 | 湯河原クラブ会長 | 北村 文雄君 |
| 1.開会の祈り | | 南 武好君 |
| 1.聖句朗読 | | 司 会 者 |
| 1.ワイズソング | | 全 員 |
| 1.ワイズの信条 | | 福井 巖君 |
| 1.各クラブ会長挨拶 | 湯河原クラブ会長 | 北村 文雄君 |
| | 熱海クラブ会長 | 橋本 一実君 |
| | 熱海加リーグ会長 | 勝又 隆吉君 |
| | 湯河原クラブ会長 | 北村 文雄君 |
| 1.来賓ビジター紹介 | | 各クラブ書記 |
| 1.各クラブ書記報告 | | 横山八千代君 |
| 1.食前の祈り | | |
| 1.乾杯 | 熱海グローリークラブ | |
| 1.会食 | | |
| 1.委員会報告 | | 各クラブ担当委員会 |
| 1.誕生日・結婚記念日祝 | | 司 会 者 |
| 1.各クラブ新入会員紹介 | | 各クラブ担当委員会 |
| 1.スマイル | | 熱海グローリークラブ |
| 1.みんなで歌おう | | 各クラブ担当委員会 |
| 1.出席・スマイル・基金報告 | | 中村 吉孝君 |
| 1.閉会の言葉 | 湯河原クラブ書記 | 北村 文雄君 |
| 1.点鐘 | 湯河原クラブ会長 | |

※10月18日 3クラブ合同例会です。間違いのない様、宜しくお願い致します。

第4回 役員会報告

平成22年10月4日(月) 於:ワイズ事務所
 参加者:14名 欠席:田中・梅田・浅野・深澤

- 報告事項
 - 1.10月合同例会について
 - 1.伊東クラブ35周年参加状況・14名交通手段各自電車他で
 - 1.富士山部会参加状況
 - 1.YY談義状況報告
 - 1.十勝ジャガイモ状況報告
 - 1.ドッジボール中間状況報告
 - 1.チャリティーラン中間状況報告
- 審議事項
 - 1.麗水クラブ歓迎報告・決算……………承認
 - 1.前年度ASF表彰予算案……………承認
- 今後の予定
 - 5日(火) 会報
 - 6日(水)・7日(木) YMCA移動理事会 森・青木(メン・メネット)参加
 - 12日(火) 会報
 - 13日(水) YY談義…センターなのでお間違えのないように!!
 - 15日(金) 親睦
 - 16日(土) 伊東クラブ35周年 15時開会
 - 18日(月) 移動合同例会 ウェルシティ湯河原19時開会
 - 20日(水) ワイズゴルフ(伊豆大仁)
 - 21日(木) ドッジボール全体会
 - 24日(日) 富士山部会(後楽園ホテル 13時開会)
- 次回役員会 11月2日(火)19時半～

11月 例会担当予告 | 例会日/11月22日

受 付	室伏 勲君	聖 句 朗 読	伊藤哲也君
同 上	中村欽一君	開 会 の 祈 り	津田博之君
司 会	岸 昭秀君	食 前 の 祈 り	田中秀宝君
信 条	草柳義則君	閉 会 の 言 葉	

YMCA理事・運営委員会報告

2010年9月9日(木) 於:熱海YMCAセンター 記録:総務 森

- 竹内理事長あいさつ

訃報ですが熱海クラブのチャーターメンバーであり、設立発起人の1人である、一藤木俊夫君が昨日亡くされました。移動理事会10月6・7日、20名で仮予約してあります。
- 担当理事報告
 - 〈大村委員〉 東山荘の清掃奉仕活動に参加、三島、沼津、御殿場クラブから36名の参加者がありました。
 - 〈井上委員〉 最後の大会となった高校女子サッカーは、7月31日から8月3日にわたり32校900名の参加者で盛大に無事終了しました。
 - 〈赤池委員〉 富士クラブの高校サッカーの手伝い、富士山エコビレッジの奉仕作業の参加他。
 - 〈末吉委員〉 夏期キャンプ…伊東市桜の里にて、小学校3・4年生180名の参加あり。7月31日・8月1日、1泊2日参加費3,000円
- 移動理事会について

10月6日(水)・7日(木) YMCAセンター6時30分出発→厚木→東名→関越道→高崎→富岡工場見学→軽井沢エクス泊
 7日9時30分出発→北杜市ターシャにて昼食→帰着予定19時
 ◎参加費:2万円 ◎第1次申込締め切り:9月22日
- 第2回チャリティーラン準備について/長谷川委員長

パンフレット2,000枚作成、各クラブへ配布。
 参加企業、一般参加者へのPRをお願いします。
- 第25回中学英語スピーチコンテスト

11月13日(土) 熱海起雲閣13時開会 7月10日に第1報として昨年の参加校と伊豆半島内中学校へ参加要項を郵送済、熱川中より申し込みあり。
- バーベキュー懇親会 18時20分～20時30分

青木委員とメネットによる準備のおかげで、楽しい懇親会となりました。理事・委員・部の役員・クラブ会長、計22名の参加 会費2,500円

9月 例会だより

親睦委員会 後藤軍治



9月例会は韓国の麗水クラブとのブラザークラブ締結40周年記念例会です。麗水の兄弟を成田に出迎えに行った中島歓迎委員長・栗本IBC委員長・青木書記のお話ですと首都高速で事故渋滞!!例会に30分遅れ司会者の小原君がだいぶ苦しんで進行されておりましたがさすが巧者、難なく切り抜け山田修司君の入会式も無事とり行い麗水クラブのユ・ビョンホ会長以下一行の皆様も無事到着!!楽しく厳粛に例会も終了し二次会へ。折しも降り出した雨にも負けず橋本会長の経営するボラリスへ30人以上の参加で大盛況、麗水クラブの兄弟も日本への参加資格はカラオケの上手なメンバーで!とばかりで本場のハングル語で唄う唄う、熱海クラブからは三井君そして麗水クラブのメンバーよりハングル語の上手な山田修司新入?会員が唄う唄う。どこの国に居るのか頭が混乱しそうなひとときを終え無事解散。
 歓迎委員会の皆様、青木書記、グローリークラブより通訳を長時間に渡り御協力下さいました藤曲敬宏ワイズ本当に御苦労様でした。そしてありがとうございました。



CHARTERED.DEC.15.1963

発行責任者	会 長	橋 本 一 実
編 集 長	広報・会報委員長	梅 田 邦 彦
副編集長	〃 副委員長	西 川 正
編集委員	小倉幹史・草柳義則・三井敏正・安田克己	
事務所	(〒413-8799) 静岡県熱海郵便局内私書箱37号	
	TEL・FAX(0557)81-7518	

